

オリーブ会報

2026
10
VOL.58

題字：初代学長 小野嘉明先生の筆によるものです



香川短期大学の
イメージソングと CM が出来ました。



<https://youtu.be/zRkOKMnZp8E>

目次

- 01** ●目次
●イメージソングと CM
- 02** ●未来への確かな歩みを～保育実習～
●第 59 回大学祭のご案内
- 03** ●カレーの日について
●2025 年第 58 回大学祭
同窓会オリーブ会展を振り返って
- 04** ●同窓生の窓
- 05** ●ご案内・お知らせ
●留学生同窓会を初開催
- 06** ●本部だより
●オリーブ賞授賞式



カット：経営情報・デザイン学科デザインアートコース 林 雅公・吉田 瞳

未来への確かな歩みを ～保育実習～

子ども学科第Ⅰ部 学科長 松下 由美子

同窓生の皆さま、こんにちは。子ども学科では今年4月に第Ⅰ部23名、第Ⅲ部42名の新生を迎えました。新1年生は短大での授業やゼミ活動など、初めての体験にドキドキしながらも意欲的に頑張っています。

また、8・9月の夏季休業中には、保育所（こども園）、施設、児童館での実習が行われ（Ⅰ部1,2年生、Ⅲ部2,3年生）、学生たちは厳しい暑さの中でも、元気よく積極的に保育実習に取り組みました。

先日、あるこども園を訪問した時の実習生の様子を少し紹介したいと思います。4歳児クラスで実習をしている学生は、音楽に合わせて元気よくダンスをしていました。最後のポーズも決まり、子どもたちも笑顔いっぱい嬉しそうでした。一方、乳児クラスを担当した実習生は、ブロック遊びの中で子どもの思いをくみ取りながら、やさしく丁寧に関わることができていました。

また、ベランダでの水遊びやプール遊びなど、夏ならではの活動を子どもたちと共に経験した学生もいました。どの実習生も子どもたちから慕われており、限られた期間の中でも一日一日を大切にしながら、子どもたちとの関係を築いていこうと努力している様子が見て取れました。

そして、何よりも心強く感じることは、本学卒業生が保育者として勤務するなかで、実習生の指導担当者となり、温かく、時には厳しく、的確な実習指導をしてくださっていることです。卒業後に保育者として多くの経験を積み、本学の学生指導に携わっていただけることに、感謝の気持ちでいっぱいです。また、学生は実習先で指導者としての先輩に出会えたことにより、自分の将来の姿をイメージでき、改めて明確な目標を持ったことでしょう。

保育士をめざす学生たちは保育実習を通して、保育所をはじめとする保育施設が社会から求められている役割について理解を深めています。また個性あふれる子どもたちとの出会いによって、仕事のやりがいを実感しながら、「保育者」という夢に向かって、一歩ずつ、確かな歩みを進めています。



第59回 香川短期大学大学祭のご案内

本年度も下記のとおり大学祭を開催いたします。

日時：10月24日（土）・25日（日）

時間：10:00～16:00（25日は15:00終了）

同窓会“オリーブ会展”は、どちらとも14:00で終了

今年の同窓会オリーブ会展も、1階の附属図書館をお借りして開催します。懐かしい写真など展示する予定です。また、フリーマーケットも開催予定です。在学生の活動や大学の雰囲気を感じていただける良い機会となりますので、ぜひ足をお運びください。



カレーの日について

令和8年1月22日、同窓会オリーブ会主催による「100円カレーの日」を開催しました。

当日は、約150名の学生さんにお越しいただき、大盛況となりました。学生の皆さんが美味しそうにカレーを食べながら、友人や先輩と楽しそうに会話する姿が印象的でした。

また、令和7年7月には後援会（保護者会）主催でも実施。昨年この企画を経験した学生にとっては、楽しみにしている「100円カレーの日」。

食を通して、学生同士の交流がさらに広がる機会となりました。

「100円カレーの日」をきっかけに、新たな友人との出会いや交流が生まれ、食べることの楽しさだけでなく、食の大切さや食育についても考える機会になればと思います。

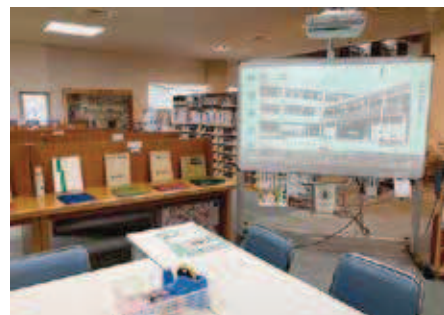
令和9年1月15日に、同窓会主催で開催する予定です。後輩の皆さんに、おなかいっぱいカレーを食べて、楽しんでもらえたら嬉しいです。



2025年第58回大学祭 同窓会オリーブ会展を振り返って

昨年で3回目の参加です。同窓会オリーブ会展は、附属図書館をお借りして、図書館サークルと一緒に行いました。卒業生のアルバム展示や香川短期大学の歴史など動画で紹介いたしました。

多くの卒業生や地域の皆さまにご来場いただき、心より感謝申し上げます。「活気のあるキャンパスを久しぶりに体感できた」「とても懐かしかった」という声かけもいただきました。



繋がりが支える地域の暮らし

家政学科 昭和 50 年卒業
竹田 照子

本校を卒業してから、早いもので半世紀が過ぎました。

今は孫が当時の私と同じ大学生になり、孫の姿に昔楽しかった学生時代を思いおこしております。

本校家政学科にて栄養学について学びました。食は日々の暮らしを支える根幹であり、その学びは卒業後の生活の中で折に触れて私を助けてくれました。子供を育てる中でも、特別に栄養バランスを意識することなく、自然と日々の食卓に生かされたように思います。

家族が同じ食卓を囲み、心と体を整える時間を大切にする事が、家庭を支える力になることを暮らしの中で実感してきました。また母を介護する時期には、栄養の学びが大きな支えとなりました。体調や年齢に合わせた食事を整えることは、相手を思う気持ちそのものであり、本校での学びが生活の中に生きていることを実感した時期でもありました。

母を看取り、子供も巣立った現在、私は坂出市が進めている「仲間づくり活動」に取り組んでいます。仲間作り活動とは、健康な高齢者の方が施設等に頼らず、地域コミュニティーの中で、生き生きと暮らせる様地域に根ざした活動です。

私が携わっている「宮下ニコニコ会」は「気軽に」「無理なく」「楽しく」をモットーに活動の輪を広げています。

活動場所は、主に坂出市中央地区の宮下自治会館で、対象者は約 30 名です。

活動内容は

(1) 公的機関の方の講演会（消防・警察・市役所）

(2) 坂出市の福祉バスを利用した小旅行

(3) 会員の方からの要望イベント

（料理教室・花見・ホウ酸団子作り等）

(4) 地域の防災訓練参加

月に二回程、地域の人たちが集まり、顔を合わせて話をする時間は、人との結びつきを改めて確め、信頼関係が深まる時間でもあります。

活動の中でも、特に防災には力を入れています。災害はいつ身近に起こるか分かりません。消防署の方からは AED の使い方、心臓マッサージの仕方、避難時の持ち物等色々と指導して頂きました。また、津波発生時を想定し、一時避難場所まで危険箇所を確認しながらの避難訓練や、炊き出しの訓練を行いました。

訓練を通して、仲間作り活動で築いてきた関係が、非常時において最も頼りになるものだと感じています。

仲間作り活動の高齢者の方々は、明るく前向きで、実年齢とは 10 歳程若く見えます。私達も見習っていきたいと思っています。

近頃は地域のつながりが希薄になりつつあると言われています。だからこそ人と人の繋がりを、より大切にしていきたいと思っています。

私達高齢者にとって若い人の力はとても頼もしく思います。これから学ばれる皆さん、短大での出会いや学びを大切に、高齢者のことも頭の片隅に入れて欲しいと願っております。



卒業生にインタビューしてみました

今回インタビューしたのは、4 月 18 日に開催されたオリーブ会総会に出席して下さった、今年 3 月に卒業されたばかりの新役員さん二人です。学生時代のこと、社会人になってからのことをきいてみました。



Yさん

学生の時は、幼児音楽ゼミに所属していました。こども劇場の発表に向けて、内容を考えたり、練習したりしたのが楽しかったです。一つの目標に向けてみんなで頑張る、という貴重な経験をすることができました。



Hさん

就職してまだ 2 週間くらいですが、子どもたちと出会う楽しさや、子どもたちの様子を保護者の方に伝える嬉しさを感じています。事務作業は慣れていないので、少し、大変かも…。

社会人として歩み始めたお二人の、これからのご活躍を期待しています。(M)

ご案内・お知らせ

★令和9年度管理栄養士国家試験対策講座開講

日 時：令和9年4月より、8、9、3月を除く毎月第2日曜日9：30～12：30

なお、令和9年度の前期の講座は（4/11、5/9、6/13、7/11）を予定しています。詳しくは今後のHPをご覧ください。

場 所：本学食物栄養棟給食実習室

講 師：本学食物栄養学科教員

受講料：無料

ただし、基本的なテキストとして、クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験問題解説 2026-2027（医療情報科学研究所編、メディックメディア発行）を使用致しますので、各自でご購入をお願い致します。

対 象：本学の卒業生及び在学生

お申し込み及びお問い合わせ：下記の連絡先に、TEL、FAXまたはE-mailにてお願い致します。

連絡先：香川短期大学食物栄養学科 川浦

TEL：0877-49-8071 FAX：0877-49-5561 E-mail：kawaura@kjc.ac.jp



★令和8年度管理栄養士国家試験対策講座開講

令和8年度の後期の講座（10/4、11/8、12/6、1/17、2/7）が始まります。あらかじめご連絡をいただければ資料をご用意致しますので、自由にご参加下さい。ご健闘をお祈りしています。

★おめでとう！第40回 管理栄養士国家試験合格者

今回は5名の卒業生が合格しました。おめでとうございます。

加地 遥（平成24年度卒）

米津 葵（令和2年度卒）

高見 由利恵、山根 令（令和3年度卒）

芦田 楓花、森本 彩里（令和5年度卒）

ほかに今回合格した人や今後受験して合格した人は是非ご連絡ください。



★子ども学科行事「こども劇場」について

「地域に根ざした短大」との考えに元づき、子ども学科第Ⅰ部・子ども学科第Ⅲ部では高松、坂出、宇多津、丸亀、多度津までの子どもたちを毎年招待し、教員、学生全員で各ゼミの特性を活かした発表を行い、楽しく交流を図っています。

今年度は、下記の日程で行います。

日 時：令和9年1月13日（水）、1月14日（木）

場 所：レクザムホール、ユープラザうたづ

時 間：10：00～11：30（ご招待園のみ）

★「保育士修学支援制度」について

子ども学科では、保育士として就職する方を支援する保育士修学支援制度を利用できます。この制度は、保育士を目指す学生に対して修学に要する費用や就職準備に要する費用の貸付けを行ってくれるもので、香川県のもものと丸亀市のものがあります。

■香川県

香川県保育学生修学支援事業：入学準備金：200,000円、修学資金：月額50,000円以内、就職準備金：200,000円

※返還免除条件：卒業後1年以内に保育士登録を行い、香川県内の保育所等で保育士として5年間業務に従事。

■丸亀市

保育士修学資金等貸付制度：入学準備金：200,000円、修学資金：月額30,000円以内、就職準備金：300,000円

※返還免除条件：卒業後1すぐに丸亀市内の保育所等で保育士として3年間業務に従事。

■注意：年度によって変更の可能性があるため、事前にご確認ください。手続きは入学後となります。

留学生同窓会を初開催

このたび、香川短期大学では初めてとなる「留学生同窓会」を開催しました。

卒業生約10名が母校に集い、近況報告や学生時代の思い出話で会話が弾むなど、終始和やかな雰囲気の中で交流を深めました。

香川短期大学で学んだという共通のつながりを通して、今後も交流を続けることができる貴重なひとときとなりました。

今回の同窓会をきっかけに、今後も留学生同士、そして母校との交流の輪がより一層広がっていくことを期待しています。

本部だより



評議会

令和8年度評議会

於 短大7F同窓会オリーブ会会議室

4月18日(土)

1. 令和7年度会務会計報告

2. 令和7年度会計監査報告

3. 令和8年度行事予定

4. 令和8年度予算案

5. その他

オリーブ会報について

大学祭同窓会オリーブ会展について

同窓会主催カレーの日について



会計報告

令和7年度決算報告

令和8年度予算

収入の部		収入の部	
前年度繰越金	732,343	前年度繰越金	184,448
会費	825,000	会費	850,000
定期預金解約金ほか	1,519	定期預金解約金	0
計	1,558,862	計	1,034,448
支出の部		支出の部	
会報データ処理費	138,600	会報データ処理費	140,000
通信費	874,225	通信費	438,210
事務費	279,157	事務費	337,000
会議費	15,432	会議費	26,000
予備費	67,000	予備費	48,238
在学生支援費	0	在学生支援費	45,000
計	1,374,414	計	1,034,448
差引残額	184,448	差引残額	0
		資産の部	
		定期預金	2,745,041

オリーブ賞

生活文化学科食物栄養専攻

河野 結芽

あなたは本学学生の本分を
尽くすとともに社会的な活
動に真摯に取り組み本学の
名声を高める多大な功績を
残されました。

その活躍を称え頭書の賞を
授与します。



編集後記

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。この度、オリーブ会報第58号をお届けすることとなりました。

編集部では、今後も皆様と共に楽しい紙面づくりを心がけたいと思っています。ご意見・ご感想がございましたら、編集部宛にお寄せください。併せて来年の「同窓生のまど」の記事も募集しています。(お店・イベントなどの紹介も可)

宛先 香川短期大学オリーブ会 宛

締切 令和9年5月31日**必着** メールでも受け付けています。

同窓会メール oliveinfo@kjc.ac.jp

最後となりましたが、お忙しいなか、原稿執筆にご協力頂きました皆様、ありがとうございました。

